

地域の歴史から 防災を考える。

郷土史 防災

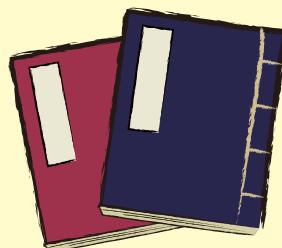
「災害時、古くからの神社仏閣のある場所は被害が小さいことがある」ということをご存知ですか？ 地域の歴史を読み解くと「それらの場所が昔から地形的に災害に強い場所を選んで建てられている」という事実が分かります。そんな、地域の歴史から防災について考える「郷土史防災」を学びましょう。



講師 増田 和順 氏

(一社)協働プラットフォーム 常任理事
防災科学技術研究所 客員研究員

1990年、駒澤大学仏教学部仏教学科卒。同年、茨城県つくば市役所に、一般事務職員として入庁。市のインターネットサービスや防災システムの開発に従事。2006年、中越沖地震のボランティア参加を機に独立行政法人防災科学技術研究所に転職。2014年、同研究所の客員研究員に就任し、2019年より(一社)協働プラットフォーム常任理事に就任(共に現在に至る)。



講座日時

2020年 7月 4日(土)
14:00 ~ 15:30 (受付 13:45~)

参加費

無料

対象

どなたでも

定員

40名*

*応募多数の場合は抽選となります

会場

浜松市防災学習センター3F講座室

申込み
問合せ

●ホームページ上の申込みフォーム
(右記QRコード)



●電話 053-474-8555 6月26日(金) 締切
(受付時間:火曜~日曜9:30~17:00 ※土日を除く祝日は休館)

主催

浜松市防災学習センター 浜松市中区山下町192 (無料駐車場あり)
<https://hamamatsu-bousai.entetsuassist-dms.com/>

後援

静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHarO!、ウィンディ

会場MAP



●遠鉄バス「芸芸高校前」「山下町」下車すぐ ●遠鉄電車「八幡駅」から徒歩約10分